

「湖沼保護管理・ガバナンスに関する国際学術シンポジウム」プログラム

日時：2018年4月27日(金)10:40-16:20 開催場所：滋賀県立大学 A0棟2階 教授会室

午前の部 10:40-12:10

シンポジウム開催に際してご挨拶 滋賀県立大学 環境科学部長 井手慎司

セッション1 琵琶湖流域における湖沼保護管理・ガバナンス

報告1 「琵琶湖総合開発計画と流域水資源管理」

滋賀県庁 琵琶湖環境部 琵琶湖政策課 水政策係 副主幹 田上淳一

報告2 「家棟川・童子川・中ノ池川に ビワマスを戻すプロジェクトについて」

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 総合解析部門 主任研究員 佐藤祐一

休憩 12:10-13:10

午後の部1 13:10-14:40

セッション2 中国における湖沼保護管理・ガバナンス

報告3 「中国洞庭湖立法研究」

湖南師範大学法学院 副院長・教授 李愛年

報告4 「洞庭湖生態ガバナンスの政策変遷」

中南林業科学大学社会科学部 学部長・教授 蔣蘭香

報告5 「『河湖共治』の法律メカニズムの研究—鄱陽湖を事例として—」

江西理工大学文法学院 教授 王世進

休憩 14:40-14:50

午後の部2 14:50-16:20

セッション3 日本における湖沼保護管理・ガバナンス

報告6 「琵琶湖保全再生法と今後の琵琶湖の保全」

滋賀県立大学 環境科学部 学部長

同 環境政策・計画学科 教授 井手慎司

報告7 「誰が湖沼を管理するのか？」

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 教授 上河原献二

報告8 「関西広域連合による統合的流域管理の実現に向けた取り組み」

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 准教授 瀧健太郎